

教科・科目	対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
音楽・器楽(ピアノ)	3年 (音楽コース)	2		ハノン教則本 No.39(スケール) ※発行者の指定はなし 曲は各自の進度に応じて
科目の概要と目標	ピアノ演奏に必要なテクニックを身につけ、ピアノという媒体を通して各自の個性や音楽性を発揮する、より高度な音楽表現を目指す。			
授業の進め方	年間を通じて個人レッスンの形態で行う。グレード別に設定されたスケール基礎訓練と並行して、各自の進度に合わせたバッハ作品、古典派のソナタ、ロマン派や近・現代の作品に取り組む。各自に与えられた課題を複数曲同時進行するので、練習時間の確保が鍵である。まず、よくさらい、意欲的且つ素直な気持ちでレッスンに臨むことが大切である。			
評価の観点と方法	第1学期の実技試験では、「スケール」「バッハ課題」「自由曲」の合計点が評価となる。 第2学期は主科と副科に分かれて別々に試験を実施し、自由曲(複数曲の場合は平均点)の点数が評価となる。主科の実技試験は公開で行う。 楽器演奏上の技術だけでなく、音楽の構造への理解、音楽的な解釈の妥当性、曲の完成度、本人が音楽的に表現しようとしているか等を評価する。			
	学期	単元・学習項目		学習内容・到達度目標
年間授業内容	1 学期	スケール課題 全調 各自の選択曲		[内容] ・演奏テクニックの充実 ・奏法上の弱点の補強 ・より音楽的な表現の工夫 [到達度目標] ・ピアノ演奏に必要なテクニックを身につける。 ・楽曲の構成をふまえた演奏ができる。 ・各自の音楽性を演奏に生かし、より高度な表現を目指す。
	2 学期	各自の選択曲(主に受験曲)		
	3 学期	各自の選択曲(受験曲)		